

原料はバナナ サプリ素材

インフル予防見込む

マーズ
ファーマズ

【京都】バイオベンチヤーのファーマフーズは28日、バナナを原料にした同社の健康サプリメン

ト素材「バナファイン」にインフルエンザの予防効果が見込めると発表し

大手のドール（東京・千代田）への供給を始めてドールが錠剤などで商品化する。ドールへの素材供給で2015年7月期に1億円の売り上げを見込んでいる。

京都府立医科大学と共にでインフルエンザの予防効果を調べた。バナファインを10日間投与し続けたマウスと与えなかつたマウスを10匹ずつ用いた後、マウスをインフル

エンザウィルスに感染させて経過を調べた。バナファインを投与しなかつたマウスの14日後の生存率は5割だったが、投与したマウスでは9割が生きていたという。

バナファインはファーマフーズがドールと共同で開発した新素材。未成熟な青いバナナを生産地で粉末化した後に酵素を酵母を加えて分解・発酵させてつくる。